

自民党衆議院埼玉県第3選挙区（越谷市・草加市）支部長

自立と誇りある
日本をつくります

きかわだひとし
公教育の改革で「自立」と「誇り」のある日本人を育てよう！ 黄川田仁志

特集 国づくりは教育からはじまる～黄川田仁志の3つの公教育改革案～
※きかわだひとしを応援する会 入会のご案内など

きかわだステーション

第7号

※『きかステ』と呼んでください！

公教育の改革で「自立」と「誇り」のある日本人を育てよう！

自由民主党衆議院埼玉県第三選挙区支部長の黄川田仁志です。

私が、国政の仕事をしていただけるようになったとき、是非とも取り組みたい改革があります。

それは「公教育」の改革です。

国際的に厳しい経済状況、未曾有の大震災などの苦境に立たされる日本が、これから発展していくためには、国民一人ひとりが強くならなければならないと私は考えます。そのために、公教育を改革し、「自立」と「誇り」ある日本人を育てていかなければなりません。

私が考える「自立」と「誇り」ある日本人とは、とにもかくにも、まずは、自分の力で生き抜くことができるということです。これまでの公教育は、ゆとり教育に代表されるように、「心の余裕」のようなものを重視していました。しかし、私は、自分の衣食住を賄える人間に育てることが、国民の税金によって行われる公教育の最も重要な目的だと思います。

最近の若者は、仕事が長続きしなかったり、少しの失敗から自信を無くし、働くことができなくなってしまったりすることも多い…。働き盛りの世代にも関わらず、自宅に引きこもり、親の年金で扶養してもらっている例も多く見受けられます。多少の失敗にもめげず、その失敗を糧に、新しい人生に踏み出す勇気と元気のある日本人を育てることが、これからの日本の発展にとって、最も重要な土台になることは間違いありません。

さらには、グローバル時代において、厳しい国際関係の中で活躍できる能力を身に付け、国際舞台でも生き抜く力を育むことも、これからの公教育に求められる重要な要素です。日本の発展は、国内だけで完結するものではありません。海外に目を向け、国際舞台にどんどん進出しなければなりません。そのためには、まずは、私たちの母国である日本を知ることが重要です。戦後教育が、日本の国力を弱体化させることを目的とした、アメリカの占領政策による影響を大きく受けていることは周知の事実です。伝統・文化・歴史など、正しい日本の姿を学ぶことで、日本に生まれ育ったことに「誇り」を持てるようになります。

さらには、受験のためではなく、自分の思いを世界の人たちに伝えるための「道具としての英語」を身に付ける教育を推進することで、世界各国に対して、日本がどのような国であるのか、日本が何を考えているのかを、力強く発信することもできるようになります。

いつの時代も、子どもたちは国の宝です。私にもまだ幼い娘がいます。彼女が大人になったとき、日本がまだまだ元気であるために、そして、これから日本を背負っていく子どもたちが、元気で、自信に満ちて人生を歩んでいけるように、しっかり公教育の改革に取り組むしたいと思います。



国づくりは教育からはじまる〜黄川田仁志の3つの公教育改革案〜

改革案1…「頑張る」力を身につける〜伝記による人物教育

かつて日本各地の小学校に、勤勉の象徴である「二宮金次郎」の銅像が建てられていました。過去の偉人に学ぶことで、日本人が大切にしてきた、**勤勉・礼儀・公的精神**を身に付けるためでした。しかし、現在の公教育の現場では、あまりこのような教育方法は取られていません。私自身、野口英世や二宮金次郎、ヘレン・ケラーの伝記を子どもの頃に学び、頑張る人役に立てる大人になりたいなと思いました。

様々な困難に直面している今の日本の子どもたちにこそ、このような教育が必要なのではないでしょうか。特に、今と同じように、歴史上、**日本が困難な状況にあったときに活躍した日本人**を例として教えるべきです。例えば、西郷隆盛や児玉源太郎などです。

歴史を大きく動かした人の人生を学ぶことにより、いつの時代でも、**私たち一人ひとりの頑張り**で何かを変えられること、**努力することが決して無駄ではない**ことを、楽しく学び取ることができると考えます。



改革案2…空間的・時間的な視野を身につける〜高校の日本史・地理必修化

戦後アメリカは、**日本史と地理を学校で教えることを禁止**しました。これによって、私たちの長い歴史に対する認識と日本周辺の地理的状况を把握する**能力が失われました**。現在もこの傾向は続いています。高校では、世界史は必修なのに、日本史は習わなくてもよいということはおかしな話です。また、本来、地理とは、暗記科目ではありません。日本を取り巻く国が、どのように動いているか、日本の物資は、海上のどこを通過して輸出入されているのかなど学ぶ科目です。高校で、正しい日本史・地理を必修化することで、**時間的・空間的に、日本を、そして日本に住む自分を確認**することができ、幅広い視野をもって、物事を判断できる能力が身に付きます。



改革案3…国際的な力を身につける〜国語教育の充実と道具としての英語教育の推進

子どもの吸収力は無尽蔵です。「英語か国語か」という議論がありますが、子どもはどちらも吸収する能力をもっています。今の公教育では、全てが中途半端です。私の留学経験からすると、**中学校レベルの英語の知識で十分**です。重要なことは、とにかく英語でどんどん話すことです。大学入試に出てくる難解な構文は必要ありません。これからの英語教育は、**外国人とコミュニケーションをとるための訓練**に時間を割くべきです。

そして、**国際的な舞台で、英語より重要なのが日本語**です。自分の母国語の日本語をよく理解し、日本人として感性を磨くことが、国際人として認められる必須条件です。世界で求められるのは、**日本の伝統文化や歴史に根ざした、日本人としての感性と発想**だからです。



日本の伝統文化や

～一緒に日本の政治を考え、行動してみませんか？～

きかわだひとしを応援する会 入会のご案内

きかわだひとしの政治理念及び活動に共感し、応援していただける方を募集しております。越谷市または草加市にお住まいの方なら、どなたでもご入会いただけます。入会金・年会費は不要です。会員の皆様には、活動報告等をお届けします。入会を希望される方は、恐れ入りますが、下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。



「自立」と「誇り」ある日本をつくりたい

きかわだひとしを応援する会

〒343-0813 埼玉県越谷市越ヶ谷2丁目8-31 Tel 048-962-8005 Fax 048-962-7999

Mail : kikawada.hitoshi@gmail.com HP : <http://www.kikawadahitoshi.jp>

Blog : <http://ameblo.jp/kikawadahitoshi/> (Ameba 政治家ブログ)

ボランティア大歓迎

きかわだひとしの活動をお手伝いいただける方を募集しております。上記まで連絡願います。

カンパ募集しております！

サラリーマン出身のきかわだひとしの政治活動拡大に向け、皆様からの温かいカンパを募集しております。

きかわだひとしとは？…次期衆議院議員選に向けて活動中。東京理科大学卒、米メリーランド大学大学院修了。松下政経塾出身。元環境コンサルタント。昭和45年生まれ。趣味は剣道・空手・スキューバダイビング・野球・三線